（様式２）

誓　約　書

令和　　年　　月　　日

（あて先）

京都市公営企業管理者上下水道局長

住　　所

給水契約者　氏　　名

電話番号

　今般、地下水を膜ろ過システム等により浄水処理した水を受水槽に流入させて、水道水と混合して給水する方式（以下「地下水混合給水方式」という）を導入するに当たり、下記のことについて誓約いたします。

記

１　受水槽に貯留した地下水と水道水の混合水が、配水管等に逆流することのないように当方で措置を講じます。

２　水道計画使用水量は、貴局と協議のうえ決定します。

３　次のいずれかに該当するときは、貴局の指示に従って給水装置を減径又は増径改造する等の措置を講じます。

⑴　水道計画使用水量を下回って受水槽へ流入させるとき。

⑵　地下水の枯渇や水質悪化等により、地下水の使用をやめるとき、又は水道水を増量するとき。

４　地下水混合給水方式導入に当たり、下水道使用料の調定に変更が生じるため、貴局と協議します。また、地下水混合給水方式を廃止する等、変更が生じたときは、事前に貴局と協議し、その指示に従います。

５　地下水混合給水方式導入により生じる問題等は、全て当方で対処するものとし、貴局には一切迷惑をかけません。